

ネイティブほうれん草D-リブロース1,5-ジリン酸カルボキシラーゼ

Cat. No. NATE-0661

Lot. No. (See product label)

はじめに

るこの酵素は、炭素固定の最初の主要なステップに関与しており、大気中の二酸化炭素が植物によってグルコースのようなエネルギー豊富な分子に \square 換されるプロセスです。化学的には、リブロース-1,5-ビスリン酸(RuBPとも呼ばれる)のカルボキシル化を触媒します。おそらく

地球上で最も豊富なタンパク質です。

用途 ほうれん草由来のD-リブロース1,5-二リン酸カルボキシラーゼは、異なる系統のリブロースビ

スリン酸カルボキシラーゼによる触媒副産物の生成とリガンド結合を評価する研究に使用されました。また、ほうれん草由来のD-リブロース1,5-二リン酸カルボキシラーゼは、動的モデルの同時多重非線形回 \square によるRuBisCO活性化動力学および他の速度定数と平衡定数を決定する

研究にも使用されました。

別名 EC 4.1.1.39、D-リブロース 1,5-二リン酸カルボキシラーゼ; D-リブロース-1,5-ビスリン酸

カルボキシラーゼ; RuBPカルボキシラーゼ; カルボキシジスムターゼ; ジホスホリプロースカルボキシラーゼ; リプロース 1,5-ビスリン酸カルボキシラーゼ; リプロース 1,5-ビスリン酸カルボキシラーゼ; リプロース 1,5-ビスリン酸カルボキシラーゼ; リプロース 1,5-二リン酸カルボキシラーゼ; リプロース 1,5-二リン酸カルボキシラーゼ/オキシゲナーゼ; リプロースニリン酸カルボキシラーゼ/オキシゲナーゼ; リプロースニリン酸カルボキシラーゼ/オキシゲナーゼ; ルビスコ; 3-ホスホ-D-グリセレートカルボキシーラーゼ(ダイマー化; D-リプロース 1,5-ビスリン酸形成): 3-ホスホ-D-グリセレートカルボキシーラーゼ(ダイ

マー化); 9027-23-0

製品情報

由来 ほうれん草

形態 部分的に精製された粉末。

EC番号 EC 4.1.1.39

*CAS*登□番号 9027-23-0

活性 0.01-0.1 ユニット/mg 固体

最適pH ~7.9

単位定義 1ユニットは、pH 7.8、25°Cで1.0 μmoleのD-RuDPとCO2を1分あたり2.0 μmoleのD-3-ホ

スホグリセリン酸に□換します。

保管・発送情報

保存方法 −20°C